

1. 件名：福島第一原子力発電所一号機ペDESTALの状況を踏まえた今後の対応に関する面談

2. 日時：令和5年9月6日（水）15:30～16:15

3. 場所：原子力規制庁6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

大辻管理官補佐、元嶋専門職

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

プロジェクトマネジメント室 3名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 3名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁は、東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、1号機ペDESTALの支持機能喪失時の圧力容器及び格納容器の構造上の影響評価について、前回8月25日の面談において規制庁から指摘した事項を踏まえた次回の特定原子力施設の実施計画の審査等に係る技術会合（以下「技術会合」という。）における資料案について説明を受けた。
- 原子力規制庁は、上記の内容について確認するとともに、現状における評価の妥当性や限界について、次回技術会合で議論できるよう、資料や説明の内容を充実させることを求めた。
- 東京電力から、原子力規制庁からのコメントについて検討の上、技術会合に向けて必要な対応を行っていく旨回答があった。

6. 資料

- 1号機 PCV内ペDESTALの状況を踏まえた対応状況（コメント回答）